# 令和6年度予算(1月臨時議会) 事業説明書 目次

総務	課	2
企 画 政 策	課	4
農林水産	課	7
福祉あんしん	課	9
子育て応援	課	10
教 育 総 務	課	15

# 鳥取県琴浦町

行政総務室

1 基本情報

-W+ 一般会計 □継続 事業区分 ■新規 11 諸費

総務管理費 まちづくり <br/>
ビジョン <br/>
重点項目 <br/>
一 ①誰一人取り残さない地域内での福祉の充実

事業名 物価高騰対策町民支援商品券配付事業

担当係

項

2 総務費

#### 2 補正後の事業費等

担当課 総務課

1652

款

事業番号

予算区分

	補正前	<sub>端正前</sub> 今回			財源内訳	備考			
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	0	55, 959	, 959 55, 959 0 0 0		959				
補正後 (千円)		55, 959	55, 959	0	0	0	959		

#### 事業の概要

補正の概要 物価高騰に対する町民支援として、第4弾となる、ことうら商品券の配付を行う。

(単位・エロ)

細事業等 内容 物価高騰に対する町民支援として、第4弾となる、ことうら商品 券の配付を行う。 〇配付対象 令和7年2月15日現在、琴浦町に住民票を有する町民 (外国人含む)	補正額	財源内訳
************************************	55, 959 55, 959	国55,000 町959

これまでの取 組状況や 改善点等

町民支援のための商品券配付事業を【第1弾】令和5年2月臨時議会、【第2弾】令和5年6月定例議会、【第3弾】令和5年12月定例議会に予算計上し、実施

8

1 基本情報

一般会計 ■継続 事業番号 38 事業名 地域交通対策事業 事業区分 □新規 担当課 企画政策課 企画担当 担当係 7 企画費 2 総務費 1 総務管理費 予算区分 款 項 目 まちづくり ご新しいひとの流れをつくりだす共生のまちづくり ビジョン 重点項目 — ⑦持続可能で利用したい地域交通の構築

2 補正後の事業費等

	補正前	今回			財源内訳	備和	号		
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	102, 917	1, 581	0	0	0	0	1, 581		
補正後 (千円)		104, 498	0	29, 011	5, 288	0	70, 199		

(千円)		104, 400		20, 011	0, 200	ľ	70, 100			
3 事業の	概要									
補正の概要		或路線赤碕線の運行 る増額補正。	fに係る補助st	金について、	人件費・燃	料費等の高騰	鶯及び新紙幣:	対応による両	替機の改修な	ど経費の増
			ı						( )	单位:千円)
		細事業等			内	容			補正額	財源内訳
補正の内容		広域路線バス運 行補助金	○琴浦町補 広域路線 (補助対象 62,933,8 ※補助対 の主な増費 ・人件費	,700千円一点 力率 (31.75% (倉吉~赤碕 経費) (国 14円 - 3% 東経費 (人件 里由 及び燃料費の	寄線)系統27. 国庫補助対象)	4kmのうち琴 (補助率) × 31.75 (修繕費等)	影浦町系統8. 7 ) %≒9, 280, 99		1, 581	単町
					合計				1, 581	
これまでの取 組状況や 改善点等										

## 令和 6 年度 事業説明書

2 mm 8 market



一般会計

1 基本情報

事業番号	203	事美	業名 水産振興対	策事業			事業区分		コ新規	■継続
担当課	農林水産課		·	担当係	農林	水産振興係	•			
予算区分	款	5	農林水産業費	項	3	水産業費	į	3	1 水	産総務費
まちづくり	④魅力ある	産業が	生み出す地域経済	仔循環のまち	づくし	①農畜水産	物の生産扱	長興と-	-次産業	の担い手育成
ビジョン	重点項目	次世	代につなげる産業	と「食」か	「広げ	る新たな魅力づく	( I)			

## 

		今回			財源内訳	備考			
項目	補正前	補正額	国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9 <del>号</del> 補正 1月臨時	15, 887	15, 887 105		0	0	0	105		
補正後	15, 99		0	11, 134	0	0	4, 858		

## 3 事業の概要

ムラサキウニの大量発生により衰退した藻場被害解消のため、ムラサキウニ駆除および藻場造成による藻場再生を図るとともに、豊かな海の土台である藻場再生を通じて、アワビ類・サザエ・ウニ類の資源回復や海藻によるCO2吸収により持続可能は開発目標(SDGs)を進める。

			(単	位:千円)
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
補正の内容	水産多面的機能 発揮対策事業費 補助金	補助金:増額 105千円 補正理由:海水温の上昇等により悪化したアラメ等の藻場を早急に復旧・回復するため、緊急的にアラメ種苗プレートの設置やムラサキウニの駆除を実施する必要が生じたため。 補助率:町15/100(参考:県直接補助15/100、国70/100) 事業費:696千円×15/100=105千円	105	単町
		合計	105	
これまでの 取組状況や 改善点等				

一般会計

_		<u> </u>							
	事業番号	354	事業名 現年発生	農業用施設災	害復	旧事業	事業区分	□ 兼	新規 ■継続
	担当課	農林水産課	1	担当係	農村	整備係			
Ī	予算区分	款	10 災害復旧費	項	1	農林水産業災害復	旧費	∃ 2	現年発生農業用施設災害復旧
ſ	まちづくり	⑤安心・安	全な暮らしを守る持	続可能なます	ちづく	り ①自助・共	助・公助に	よる災害	雲に強いまちづくり
	ビジョン	重点項目		_					

## 2 補正後の事業費等

1 基本情報

	西日 · 株工並   今回				財源内訳	備者	考		
項目	補正前	補正額	国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	20	4, 399	0	2, 184	177	1, 100	938	地元負担金:177千円	災害復旧事業債: 1,100千円
補正後		4, 419	0	2, 184	177	1, 100	958		

#### 3 事業の概要

11月1日から2日にかけて発生した令和6年11月豪雨災害により被災した農業用施設の復旧を行うため、必 補正の概要 要な経費の補正を行うもの。

(単位:千円)

細事業等	内容	補正額	財源内訳
【新】 33-201 三保地区災害復 旧工事 33-202 槻下地区災害復 旧工事	33-202槻下地区 水路法面崩落 L=7.5m 復旧工法:ブロック積 消耗品費 99千円	4, 399	県(国) 2, 184 町 (1) 1, 100 地元 177 町 938
	合計	4, 399	

#### 【歳入】

〇県支出金 2,184 千円 (国補助 補助率:65%)

3,362千円(補助対象事業費)×65%≒2,184千円

〇町債 1,100 千円

災害復旧事業債(充当率:90%)

(3,461千円-2,184千円) ×90%=1,100千円(10万円未満切り捨て)

(補助対象経費+(事務雑費+工事雑費)-国補助)×90%=町債(10万円未満切捨て)

〇分担金 177 千円

現年発生農業用施設災害復旧費分担金

3,461千円-2,184千円-1,100千円=177千円

補助対象経費+(事務雑費+工事雑費)-国補助-町債=分担金

33-201三保地区 水路法面崩落



33-202槻下地区 水路法面崩落



これまでの 取組状況や 改善点等

補正の内容

## 令和 6 年度 事業説明書

1 基本情報

11 datastichte

一般会計

	7 1 5 7									12-12-1
事業番号	668	事業名 現年発生林道災害復旧事業					事業区分		口新規	見   ■継続
担当課	農林水産課	1		担当係	農村	<b>整備係</b>				
予算区分	款	10 3	災害復旧費	項	1	農林水産業災害復	旧費	ш	3	現年発生林道災害復旧費
まちづくり	⑤安心・安	全な暮	らしを守る持続	可能なまち	づく	り ①自助・共	助・公助に	こよるタ	災害に	強いまちづくり
ビジョン	重点項目			_						

#### 2 補正後の事業費等

		今回 補正額			財源内訳	備考			
項目	補正前		国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時			0	1, 425	0	600	71		災害復旧事業債: 600千円
補正後	2, 116		0	1, 425	0	600	91		

## 3 事業の概要

補正の概要

11月1日~2日の豪雨により発生した林道災害復旧を行う。

(単位:千円)

細事業等	内容	補正額	財源内訳
【新】 林道笹ヶ谷線災 害復旧工事	工事請負費 2,036千円 災害復旧事業(国補助分)1箇所(別宮) 消耗品費 60千円 工事設計書作成にかかる図面用紙等	2, 096	県(国) 1,425 町債 600 町 71
	合計	2, 096	

## 【歳入】

〇県支出金 1,425千円 (充当先:工事請負費 1,425千円)

(国補助 補助率:70% 林道) 2,036千円×70%=1,425千円

補正の内容

〇町債 600千円 (充当先:工事請負費、事務雑費、工事雑費 600千円)

対象事業費(工事請負費+工事雑費+事務雑費) 2,092千円

災害復旧事業債(充当率: 90%)

(2,092千円-1,425千円) ×90%≒600千円 (10万円未満切捨て)

#### 林道笹ヶ谷線道路法面崩落状況





これまでの 取組状況や 改善点等

-\\\^**\** 



1 基本情報 一般会計

事業名 医療・介護施設物価高騰対策支援事業 事業番号 1603 □継続 事業区分 ■新規 担当係 担当課 すこやか健康課 健康推進•高齢福祉 11 諸費 予算区分 款 2 総務費 項 1 総務管理費 まちづくり ③誰もが生きがいをもって輝けるまちづくり ④持続可能な医療・保健・介護事業の推進 ビジョン 重点項目

#### 補正後の事業費等

	補正前	今回			財源内訳	備考			
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	0	5, 020	5, 000	0	0	0	20		
補正後 (千円)		5, 020	5, 000	0	0	0	20		

#### 事業の概要

医療機関・社会福祉施設等においては、物価高騰で光熱費や食材費等の負担が増えている一方、収入は原則公 補正の概要 定価格であり高騰分を価格転嫁できない状況であることから、支援金により事業の継続を図るもの。

(単位:千円)

		細事業等	内容	補正額	財源内訳
補正の内容			○補正理由 物価高騰に伴う負担増の影響を受ける町内の医科・歯科・薬局・介護施設を支援するもの。 ○補正額 医科・歯科 50千円/施設×16ヵ所=800千円 薬局 17.5千円/施設×7ヵ所=122.5千円 介護36ヵ所 1施設17.5千円~87.5千円+定員加算=4,097.5千円  区分 町 県(参考) 単価 定員加算 町内施設数 単価 定員加算	5, 020	<b>≅</b> 15, 000
			合計	5, 020	
	-				

これまでの 取組状況や 改善点等

令和4年10月臨時議会及び令和5年6月定例議会に予算計上し、同様の物価高騰対策支援を実施

#### 6 \_\_\_\_\_年度 事業説明書

1 基本情	報		,- ,-	_	, . **	~ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					Ň׍Ť÷Ť	一般会計
事業番号	1646	事業名	物価高騰対応	重点支援給付金(低所得世帯支援枠) 事業区分						口新規	涀	■継続
担当課	福祉あんし	福祉あんしん課				当係 生活支援係						
予算区分	款	2 総務		項	1	総務管理費		Ш		11	諸費	
まちづくり	③誰もが生	きがいをも	って輝ける	まちづくり	j	①誰一人取	り残る	さない	地域[	内での	福祉の	充実
ビジョン	重点項目			_								

## 2 補正後の事業費等

	補正前	今回 補正額			財源内訳	備考			
項目			国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	53, 871	64, 806	64, 806	0	0	0	0		
補正後		118, 677	118, 677	0	0	0	0		

				(畄	位:千円)
	細事業等	内容		補正額	財源内部
正の内容	物対支金得援衛心援(世科)、「職点付所支」を持続に対している。		児童数 360人 61, 200, 000円 54, 000, 000円 7, 200, 000円 3, 605, 400円 100, 000円 114, 000円 100, 000円 54, 000円 54, 000円	64, 806	国(10/10
		合計		64, 806	

#### \_\_\_\_年度 事業説明書 6

1	貧困を なくそう
j	<b>***</b> **

_	1 基本情	報				, . ,,,						ŇŧŧŤŧŤ	一般会計
	事業番号	1669	事業名	社会福祉施	設物価高騰対策支援事業				区分		■新規	見	□継続
	担当課	福祉あんし	,ん課		担当係	生活	支援係						
Ī	予算区分	款	2 総務	費	項	1	総務管理費		目		11	諸費	
Ī	まちづくり	③誰もが生	きがいをも	って輝ける	まちづくり	まちづくり ①誰一人取り残さない					内での	福祉の	充実
	ビジョン	重点項目			_								

#### 2 補正後の事業費等

ĺ			今回			財源内訳	備考			
	項目	補正前	補正額	国庫 支出金	県支出金	その他	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
	9号補正 1月臨時	0	305	300	0	0	0	5		
	補正後		305	300	0	0	0	5		

## 事業の概要

補正の概要		食料品価格等の物価高騰の長期化により、光熱費等の負担増が継続してい 軍営する事業者に対し、物価高騰対策支援金を支給する。	ることから、	、町内の社
			(単	位:千円)
	細事業等	内容	補正額	財源内訳

これまでの 取組状況や 改善点等

令和4年10月臨時議会及び令和5年6月定例議会に予算計上し、同様の物価高騰対策支援を実施

令和 6 年度 事業説明書

1 基本情報

	3 116									(3× × H)
事業番号	1251	事	業名 障がい者自	立支援給付	事業		事業区分		□新規	■継続
担当課	福祉あんしん課			担当係	障が	い福祉係				
予算区分	款	3	民生費	項	1	社会福祉費		目	9	障がい者福祉費
	③誰もが生	きが	いをもって輝ける	まちづくり	J	①誰一人取	マり残さなレ	/地域	内での	福祉の充実
ビジョン	重点項目			_						

## 2 補正後の事業費等

	補正前	今回			財源内訳			備者	考
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9 号補正 1 月臨時	590, 672	1	0	0	0	0	1		
補正後 (千円)		590, 673	260, 902	174, 165	0	0	155, 606		

## 3 事業の概要

補正の概要	鳥取県立療育センターから令和6年9月17日付で請求のあった特例介護給付費101,530円の納付について、町が 納付期限の令和6年10月7日に納付が完了せず、30日経過後の令和6年11月6日に納付した。鳥取県延滞金徴収条例 (昭和27年11月13日条例第45号)第2条の規定に基づき、納付遅延により生じた延滞金(200円)を支払うもの											
				(単	位:千円)							
		細事業等	内容	補正額	財源内訳							
補正の内容		賠償金	特例介護給付費納付の遅延による延滞金 101,500円×30日/365日×2.4%=200円	1	単町							
			合計	1								

#### \_\_\_\_\_年度 事業説明書 6



一般会計

1 基本情	<b>青報</b>								-⁄η	/•	A⊞	一般会計
事業番号	1255	事美	<b>Ě名</b>	地域生活支	援事業			事業	区分		口新規	■継続
担当課	福祉あんし	ん課			担当係	障が	い福祉係					
予算区分	款	3	民生:	費	項	1	社会福祉費		E	1	9	障がい者福祉費
まちづくり	③誰もが生	きがし	ハをも	って輝ける	まちづくり	j	①誰一人取	り残る	さない	地域	内での	福祉の充実
ビジョン	重点項目				_							

## 2 補正後の事業費等

	補正前	今回 補正額			財源内訳			備者	考
項目	項目(千円)		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9 号補正 1 月臨時	20, 490	748	374	0	0	0	374		
補正後 (千円)		21, 238	6, 097	4, 592	1	0	10, 548		

## 3 車業の押車

3 事業の	<b>似安</b>			
補正の概要	書の共通編にて〕 理の対応(新し	以降、就学前障がい児の発達支援無償化に係る認定手続の簡素化の対応( 所得区分コードの注意書き記載の追記内容に対応)及び、同一世帯におけ く追加になる入力識別番号「J421:利用者負担上限額管理結果票情報(複 がいる場合に、合算して上限額管理するよう対応)に対応するためのシス 額するもの	る複数児童( 数児童) 」	の上限額管 は、同じ
			(単	位:千円)
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
補正の内容	自立支援 給付審支 支払 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	障がい者福祉システム改修対応のためのシステム改修費・委託費総額 748千円 ※就学前障がい児の発達支援無償化に係る認定手続きに伴うシステム改修 ※同一世帯における複数児童の上限額管理に伴うシステム改修 ・就学前障がい児の無償化対象人数 9人	748	国1/2 町1/2
		・同一世帯に複数児童のいる世帯 3世帯 合計	748	
		шні	740	

#### 令和 6 年度 事業説明書

- 船会計

# 基本情報

<u>' 4547 if</u>	7 十以									拟五印
事業番号	1185	事美	業名 児童扶養手	<b>凡童扶養手当支給事業</b>					新規	■継続
担当課	福祉あんし	.ん課		担当係	生活:	支援係				
予算区分	款	3	民生費	項	2	児童福祉費		目	1	児童福祉総務費
まちづくり	③誰もが生	きが	いをもって輝ける	まちづくり	j	①誰一人取	収り残さな	い地域内	での福	冨祉の充実
ビジョン	重点項目			_						

#### 2 補正後の事業費等

	補正前	今回			財源内訳			備る	考
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9 号補正 1 月臨時	75, 762	977	325	0	0	0	652		
補正後 (千円)	76, 739		25, 517	0	137	0	51, 085		

#### 事業の概要

補正の概要

令和6年11月分からの児童扶養手当の改正のため

①所得限度額の引き上げ

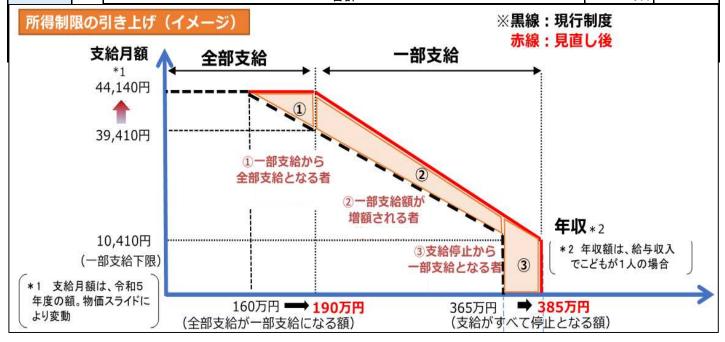
全部支給及び一部支給の判定基準となる所得限度額の引き上げ

②第3子以降の加算額の引き上げ

第3子以降の加算額が引き上げられ、第2子の加算額と同額になる

(単位:千円)

					\ I	- 1137
	細事業等	内容			補正額	財源内訳
補正の内容	児童扶養	○対象者 原則18歳までの児童を養育している父子、 ○支給月 令和7年1月(令和6年11・12月分)、令和7年3, ○改正支給額	月(令和7年1		977	国1/3
	費	②一部支給額が増額される者	49人	115,350円		町2/3
		③支給停止から一部支給となる者	4人	82,460円		
		④第3子以降の加算額について第2子と同額に なる者	17人	87,000円		
		⑤新規申請者	2人	91,000円		
		⑥所得が増加した者	14人	-281,950円		
		⑦その他(全部支給のまま)	50人	0円		
		合計	155人	244,250円		
		合計			977	



1 基本情	<b>青報</b>						_	ŇŧŧŤŧŤ	-⁄∿	/•	一般会計
事業番号	581	事業名	児童手当支	泛給事業			事業	区分		新規	■継続
担当課	子育て応援	誤		担当係	こど	も未来係					
予算区分	款	3 民生	費	項	2	児童福祉費		目		1	児童福祉総務費
まちづくり	①新しいひ	との流れ	をつくりだす	共生のまた	づく	り ⑥子どもを	産みす	うてや	すい環境	境づく	IJ
ビジョン	重点項目			_							

# 2 補正後の事業費等

	補正前	今回			財源内訳			備者	考
項目	(千円)	補正額 (千円)	国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	251, 461	4, 165	3, 239	463	0	0	463		
補正後 (千円)		255, 626	190, 323	32, 284	0	0	33, 019		

3 事業の	概要				
補正の概要		和6年10月から <i>0</i> 額する。	D児童手当制度の改正に伴い、交付対象者が当初の見込より増加した	:ため、児童 <sup>:</sup>	手当給付額
				(単	位:千円)
		細事業等	内容	補正額	財源内訳
補正の内容		扶助費	所得制限の廃止、高校生年代までの支給期間の延長、第3子以降の支給額の増額等、令和6年10月からの児童手当制度の改正に伴い、交付対象者が当初の見込みより増加したため、児童手当給付額を増額する。 ・児童手当 4,165千円増額 (支出見込額252,365千円一予算現額248,200千円) 【歳入】児童手当負担金(国、県) 3,702千円	4, 165	国 7/9 県 1/9 町 1/9
			合計	4, 165	
				l.	
これまでの 取組状況や 改善点等					

111

基本情報 一般会計 事業番号 256、277 事業名 小学校管理費・中学校管理費 事業区分 □新規 ■継続

担当課 教育総務課 担当係 総務係 2.3 小学校費・中学校費 予算区分 9 教育費 項 1 学校管理費 款 目

まちづくり ②子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり ②子どもたちが安心して遊び、学べる環境づくり ビジョン 重点項目 ふるさとへの愛着を深める、地域に根差した体験と学びの展開

#### 2 補正後の事業費等

項目	補正前 (千円)	今回 補正額 (千円)	財源内訳					備考	
			国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
9号補正 1月臨時	69, 213	62, 495	15, 538	0	0	44, 200	2, 757		補正予算債 18,800千円 合併特例債 25,400千円
補正後 (千円)		131, 708	17, 401	0	552	69, 300	44, 455		

#### 3 事業の概要

老朽化による機能低下や故障が発生している中学校の空調設備更新事業について、R7年度での実施を計画して 補正の概要 いたが国補正予算にあわせて前倒しで実施する。

また、年度内での事業完了が困難であるため、事業費を令和7年度に繰り越しする。

(単位・千円)

		(単位:十円)		
	細事業等	内容	補正額	財源内訳
補正の内容	【新】 中学校空調設備 更新事業 ※R7繰越	○中学校空調設備更新事業 61,208千円 (内訳) (1) 空調更新工事発注図書作成業務 800千円 (2) 東伯中学校空調設備更新工事 34,184千円 (職員室、応接室、校長室、事務室、会議室、保健室、 音楽室、大会議室、サポート教室) (3) 赤碕中学校空調設備更新工事 26,224千円 (職員室、校長室、保健室、事務室、多目的室、会議室、 音楽室、相談室、礼法室、大会議室、美術室)	61, 208	国 15,538 町債 44,200 町 1,470
	【新】 中学校高圧ケー ブル更新事業 ※R7繰越	〇赤碕中学校高圧ケーブル更新工事 1,287千円 〇補正の主な理由 電気設備定期点検の結果、引込高圧ケーブルに亀裂があり、早急 な敷設替えが必要との指摘を受けたため。	1, 287	単町
		62, 495		
これまでの 取組状況や 改善点等				